



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 レンゴー株式会社
コード番号 3941 URL <http://www.rengo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 大坪 清
問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 飯田 誠

TEL 06-6223-2371

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	131,399	0.7	3,004	88.7	3,510	84.5	1,457	142.0
27年3月期第1四半期	130,506	2.6	1,592	△72.1	1,902	△71.4	602	△83.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 4,302百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △429百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	5.88	—
27年3月期第1四半期	2.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	662,176	33.1	225,044	33.1	—	—
27年3月期	655,674	33.0	222,390	33.0	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 219,138百万円 27年3月期 216,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	272,000	4.2	8,000	148.0	8,500	147.5	5,000	149.9	20.19
通期	542,000	3.7	16,000	187.4	17,000	138.1	10,000	74.9	40.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	271,056,029 株	27年3月期	271,056,029 株
28年3月期1Q	23,406,967 株	27年3月期	23,398,659 株
28年3月期1Q	247,651,542 株	27年3月期1Q	247,682,453 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、主力の段ボール製品の販売量は減少しましたが、軟包装事業、重包装事業が好調に推移したことにより、増収となりました。また、利益面では、段ボール製品価格の改定やエネルギー価格の低下等の影響により、前年同期に比べ増益となりました。この結果、売上高131,399百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益3,004百万円(同88.7%増)、経常利益3,510百万円(同84.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,457百万円(同142.0%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、段ボール製品の販売量が減少したものの、製品価格の改定やエネルギー価格の低下等の影響により、減収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は89,801百万円(同1.1%減)、営業利益は1,482百万円(同13.8%増)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、積極的な営業活動を展開したことや原材料費の低減により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は16,203百万円(同1.6%増)、営業利益は1,127百万円(同187.5%増)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、コンテナバッグの需要増が寄与し、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は10,300百万円(同3.6%増)、営業利益は405百万円(同382.1%増)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、軟包装事業が堅調に推移したこと等により増収となり、営業損失も減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は7,013百万円(同21.6%増)、営業損失は141百万円となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、売上高はほぼ前年並みとなりましたが、運送事業の採算改善等により、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は8,079百万円(同0.4%増)、営業利益は82百万円(同67.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の増加や株価の上昇等による投資有価証券の増加により、662,176百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,502百万円増加しました。

負債は、主に季節要因による短期借入金増加により437,131百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,847百万円増加しました。

純資産は、株価の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加により、225,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,654百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は33.1%となり、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,277	18,865
受取手形及び売掛金	142,198	147,761
有価証券	500	-
商品及び製品	19,922	20,546
仕掛品	2,565	2,536
原材料及び貯蔵品	14,606	14,726
繰延税金資産	3,278	2,450
その他	6,516	6,327
貸倒引当金	△418	△487
流動資産合計	209,446	212,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	209,842	210,090
減価償却累計額	△127,564	△128,671
建物及び構築物(純額)	82,277	81,419
機械装置及び運搬具	442,329	443,621
減価償却累計額	△342,323	△346,441
機械装置及び運搬具(純額)	100,006	97,179
土地	106,429	106,409
建設仮勘定	6,637	9,268
その他	27,873	28,353
減価償却累計額	△19,138	△19,471
その他(純額)	8,735	8,882
有形固定資産合計	304,086	303,158
無形固定資産		
のれん	3,980	3,624
その他	7,196	6,931
無形固定資産合計	11,176	10,555
投資その他の資産		
投資有価証券	110,057	114,911
長期貸付金	3,497	3,317
退職給付に係る資産	2,317	2,238
繰延税金資産	681	665
その他	15,803	15,982
貸倒引当金	△1,392	△1,379
投資その他の資産合計	130,965	135,736
固定資産合計	446,228	449,451
資産合計	655,674	662,176

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	82,975	82,689
短期借入金	105,009	125,111
1年内償還予定の社債	10,000	-
未払費用	19,344	17,988
未払法人税等	4,215	1,057
役員賞与引当金	147	-
その他	21,901	21,758
流動負債合計	243,592	248,606
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	123,315	121,157
繰延税金負債	14,937	16,163
役員退職慰労引当金	911	824
退職給付に係る負債	11,344	11,147
その他	9,181	9,232
固定負債合計	189,691	188,525
負債合計	433,284	437,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,997	33,995
利益剰余金	124,269	124,240
自己株式	△11,903	△11,907
株主資本合計	177,430	177,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,238	26,109
繰延ヘッジ損益	△0	△3
為替換算調整勘定	13,461	13,331
退職給付に係る調整累計額	2,224	2,306
その他の包括利益累計額合計	38,923	41,743
非支配株主持分	6,037	5,906
純資産合計	222,390	225,044
負債純資産合計	655,674	662,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	130,506	131,399
売上原価	111,133	110,403
売上総利益	19,372	20,995
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	3,580	3,826
給料及び手当	5,258	5,307
のれん償却額	405	369
その他	8,535	8,488
販売費及び一般管理費合計	17,780	17,991
営業利益	1,592	3,004
営業外収益		
受取利息	108	94
受取配当金	641	659
負ののれん償却額	106	12
持分法による投資利益	-	133
その他	705	644
営業外収益合計	1,561	1,546
営業外費用		
支払利息	504	453
持分法による投資損失	16	-
その他	731	586
営業外費用合計	1,252	1,039
経常利益	1,902	3,510
特別利益		
補助金収入	26	18
投資有価証券売却益	453	-
その他	25	0
特別利益合計	505	19
特別損失		
固定資産除売却損	70	301
災害による損失	175	-
工場リニューアル費用	154	-
工場閉鎖損失	125	-
その他	94	79
特別損失合計	620	380
税金等調整前四半期純利益	1,787	3,149
法人税、住民税及び事業税	361	892
法人税等調整額	838	715
法人税等合計	1,200	1,607
四半期純利益	587	1,542
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	602	1,457

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	587	1,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	751	2,848
繰延ヘッジ損益	△5	△3
為替換算調整勘定	△1,155	△185
退職給付に係る調整額	84	79
持分法適用会社に対する持分相当額	△690	21
その他の包括利益合計	△1,016	2,760
四半期包括利益	△429	4,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△351	4,277
非支配株主に係る四半期包括利益	△77	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	90,793	15,952	9,941	5,768	122,456	8,049	—	130,506
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	419	22	330	1,104	1,876	5,598	△7,474	—
計	91,213	15,974	10,272	6,872	124,332	13,648	△7,474	130,506
セグメント利益 又は損失(△)	1,302	392	84	△264	1,514	49	28	1,592

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械、洋紙の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益又は損失(△)の調整額28百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	89,801	16,203	10,300	7,013	123,319	8,079	—	131,399
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	421	10	339	1,416	2,188	5,375	△7,564	—
計	90,222	16,214	10,640	8,430	125,508	13,455	△7,564	131,399
セグメント利益 又は損失(△)	1,482	1,127	405	△141	2,874	82	46	3,004

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械、洋紙の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益又は損失(△)の調整額46百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。